

SONAR ATS サーバ・ネットワーク脆弱性診断結果

1 診断概要

2021年12月1日～3日に、株式会社RSコネクト様によるセキュリティ診断を実施しました。
本資料にて診断結果を公開します。

2 診断結果サマリ

今回の診断では、脆弱性は検出されませんでした。

3 診断対象

SONAR ATS の以下のクラウドサービスを対象にサーバ・ネットワーク脆弱性診断を実施しました。

サービス名	備考
SONAR Administration クラウドサービス	Microsoft Azure
SONAR Manager クラウドサービス	Microsoft Azure
SONAR マイページ クラウドサービス	Microsoft Azure

4 診断内容

診断サービス対象機器に対し、脆弱性診断ツールおよびキーボードオペレーションの手法を用いたセキュリティ診断を実施しています。

1. ホスト情報収集（ICMP テスト、ルート追跡、HOST 情報、ドメインチェック）
2. ポートスキャン
3. OS、稼働中サービスの情報収集、バージョンチェック
4. 脆弱性診断ツールによる全体的な脆弱性診断
5. 検出された脆弱性の確認

上記で収集した情報を参考に、次のような項目について診断しています。

- OS やアプリケーションは脆弱なバージョンを使用していないか
- セキュリティパッチの適用等、適切な運用がなされているか
- 不要なユーザアカウントが存在していないか
- 破りやすいパスワードを使用しているユーザアカウントが存在していないか
- 開いているポートの診断（開いているポート番号を通知するだけでなく、使用しているサービスの種類を特定する）
- 不要なサービスが稼働していないか
- 攻撃者がシステムに仕掛けたと思われる不正プログラム（トロイの木馬等）が稼働していないか
- 不要な機能が有効なままになっていないか
- 不要なサンプルアプリケーション類が残ったままになっていないか
- 既知の問題のある CGI プログラムが存在していないか
- 悪意のある者に、第三者への攻撃のための踏み台となる危険性はないか
（メール不正中継、ICMP 増幅等）